



市議会だより

令和7年
第4回定例会
第295号
令和8年(2026年)
2月19日発行



令和8年小金井市消防団出初式（1月11日 武蔵小金井駅南口にて）

小中学校修繕費用含む 補正予算可決

物価高対応子育て応援手当含む補正予算可決

第4回定例会の概要

令和7年第4回定例会（斎藤康夫議長）は、11月28日に開会し、12月19日に閉会しました。

令和7年度一般会計補正予算

（第6回及び第7回）を可決

本2件の補正予算は、一般会計予算を合計で22億4千49万円増額し、補正後の歳入歳出予算総額を57億6千107万2千円とするものです。

第6回は、11月28日の本会議において、予算特別委員会（遠藤百合子委員長）に付託しました。

12月19日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

また、第7回は12月19日の本会議において、委員会付託を省略し、採決の結果、原案のとおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

▼学校施設維持管理に要する経費（4千804万2千円）【第6回】

令和8年度に学級数が増加し、普通教室が不足することが見込まれる市立小中学校のうち、小金井第一小学校、小金井第二小学校、小金井第四小学校及び東中学校について、令和8年1月から3月にかけて間仕切壁、内装及び電気配線等の修繕を行い、特別教室等を普通教室として活用するためのものです。

▼市立保育園施設更新調査の債務負担行為の設定【第6回】

市立保育園3園（わかたけ保育園・

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を可決

本条例は、子ども・子育て支援法の改正により、保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満までの児童を対象に、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化する「乳児等通園支援制度（子ども誰でも通園制度）」の実施のため、運営に関する基準を定めるも

小金井保育園・けやき保育園）について、必要な改修や維持管理の方向性の調査等を実施するに当たり、債務負担行為として、期間を令和7年度から令和9年度まで、上限額を2千203万円と設定するものです。

▼子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金（保育施設、児童館及び児童保育所における熱中症対策事業）（千137万千円）【第6回】

近年の猛暑の影響により、保育施設、児童館及び児童保育所における児童の熱中症リスクが高まっているため、熱中症対策に係る設備導入費用に対する補助や屋内外用の暑熱対策資材の整備を行い、当該施設を利用する児童等が安全かつ快適に過ごせる環境を整備するものです。

▼物価高対応子育て応援手当支給に要する経費（3億8千849万千円）【第7回】

物価高が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特に影響を強く受けている子育て世帯を支援し、子どもの健やかな成長を応援する観点から、児童手当の受給者等（1万9千250人）に対し、児童一人当たり2万円を1回限りで支給するものです。

（3面に審議結果を掲載）

のです。

12月4日の本会議において、厚生文教委員会（沖浦あつし委員長）に付託し、12月9日の委員会審査を行いました。12月19日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

（3面に審議結果を掲載）

令和7年第4回定例会日誌

- 〔11月〕
- 28日 本会議（議案の審議・委員会付託、陳情の撤回・採決）
- 〔12月〕
- 2日 本会議（一般質問）
- 3日 本会議（一般質問）
- 4日 本会議（一般質問、議案の審議・委員会付託、陳情の委員会付託）
- 7日 本会議（一般質問）
- 9日 厚生文教委員会
- 10日 建設環境委員会
- 11日 総務企画委員会
- 12日 議会運営委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会
- 17日 厚生文教委員会
建設環境委員会
総務企画委員会
- 19日 本会議（委員会付託案件の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決、陳情の委員会付託）

主権者教育の取組と三宅村への視察について

中央大学附属中学校の2年生を対象に実施した出前授業と、三宅村での友好交流視察の様子については、8面に掲載しています。

